

**放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)**

公表:令和 6年 3月 25日

事業所名 放課後等デイサービスKiddy四日市あくらがわ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		静(座り活動)動(動く活動)でエリアを分けている。	動のエリアでは、デスクを都度片づけたり、できる限り伸び伸び活動できるようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		保護者様から評価表を頂く以外には、第三者委員会に評価していただくような仕組みがない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		研修会には積極的に参加したり、事業所内ではできる限り様々な研修を実施するようにしている	他施設を見学させていただき、支援の参考にさせていただく活動も視野に入れていきたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		毎月全スタッフで意見を出し合っている	同じ活動でも児童の発達レベルや向上具合に合わせて内容やレベルを上げている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		定期的に反復する必要がある訓練以外は常に考案している	定期的に反復する必要がある活動も、児童のレベルに合わせて難易度や内容を変えている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		長期休暇や休日においてはできる限り体験に重点を置いた生活支援を企画している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		集団での参加が難しい児童はスタッフとマンツーマンで	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		翌日の朝礼時に昨日の支援の振り返りや意見交換を実施している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			一人一人の成長過程をよく観察・分析し、より質の高い支援を目指していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		施設として受入れの体制が整っていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		積極的にカンファレンスを開いて頂き、関わりのある園もありますが、多くの児童が積極的に園との連携や関わりをまだ持っていない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		実際に支援の内容を見学に行ったり、研修等で助言を頂いている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		託児機能があるためスタッフの子どもと共に活動をしたり触れ合う機会がある	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		市による意見交換や研修の場には出席している	町や区による開催があるかは不明なため参加できていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		保護者様からの相談には応じているがペアトレーニングは実施していない
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		お子様の日々の様子は専用のシステムで常に閲覧がかわり、全体の様子はSNSを活用して定期的に発信している	
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		必要だと判断した児童には絵カードを用いている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		BCP計画書を作成してスタッフ間で共有している	保護者の方々にも共有していく必要がある
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		最低年二回は実施している	南海トラフ地震の問題もあるので、訓練頻度を増やしていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		積極的な研修の参加や年1回以上の委員会の開催をしている	法人として全体で集まり会議を実施していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		他害、自傷、物品破損などの激しいパニックを起こしてしまった場合にまずはクールダウンエリアへ隔離し、それでも治まらない場合のみ一時的な拘束対象とする	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	最低限、調理活動などに使用する食材はアレルギー食材接種防止のため保護者様と共有している	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		怪我や危険な行為が見られた場合はヒヤリハット事例として記録している	再発防止のための翌日朝礼時に情報共有と即時反省会も実施していく

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 25日

事業所名 放課後等デイサービスKiddy四日市あくらがわ 保護者等数(児童数)19 回収数 14 割合 73.6 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2	1		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	2	1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	1			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	7	1		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	4			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	7	3		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1			
	14	個人情報に十分注意しているか	14				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	2	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	1		
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	1		
	18	事業所の支援に満足しているか	13		1		
送迎 対応	19	送迎は正しく行われているか	14				

運動療育	20	運動療育は役に立っているか	10	4			
	21	今後やってほしい療育はあるか	5	8	1		